

平成29年度地域チャレンジ！公募提案型協働事業 申請一覧

発表順	団体名	事業名	事業内容	関係課
1	NPO法人つやま城西ほりおこし隊	お宝活用大作戦！！in城西	城西地区のシンボリック的存在である作州民芸館を中心に、これまで活かしきれていない地域の資源を発掘し、活用する交流・滞在イベントを開催する。 また、昨年に引き続き、男女の出会いの場づくりを行うことで、若者の移住・定住や空き家の活用を促す。	仕事移住支援室 歴史まちづくり推進室
2	美作の歴史を知る会	美作の大庄屋についての啓発事業 大庄屋の働きと遺構中心に講演会・見学会・資料編集	美作地域の近代化に大きく貢献した大庄屋について学ぶ講演会と現地見学会を開催することで、歴史を見直し、その功績について理解を深める。 さらに、大庄屋についての調査研究の成果と、急速に失われつつある遺構を記録保存するために資料の編集を行う。	文化課 (郷土博物館)
3	NPO法人未来へ	若年無業者の支援ネットワーク構築	就学や就労をしていない自立困難な若者を支援するため、自治体を越えた様々な支援機関が集まるネットワークを構築する。ネットワークの幅を広げサポート体制を強化することで、切れ目のない継続的な支援と、早期の自立を目指す。	生涯学習課 (青少年育成センター) こども子育て相談室 生活福祉課 広域事務組合
4	NPO法人津山国際交流の会	多言語コミュニケーション促進事業	外国や英語に触れる機会を提供する絵本の読み聞かせ会 及び 外国人が津山の史跡めぐりや文化体験を通じて地域住民とふれあい観光資源を再発見するまち歩きを開催し、年々増加している外国人への理解促進と多言語コミュニケーションの促進を図る。	協働推進室 図書館 観光振興課
5	岡山県手をつなぐ育成会 津山地域連絡協議会	知的障害者への理解促進事業	知的障害のある方の特徴的な行動やその意味、日々の生活や相談機関などを紹介する啓発資料を作成し、関係機関や広く市民に配布・発信することで、知的障害のある方への理解を促進する。	障害福祉課
6	岡山県立津山工業高等学校	地域の核となる人材育成を目指す津山工業高校オープンファクトリー	ものづくりによる地域人材の育成と地域の活性化を目的に、高校生が先生となり、中心市街地での工作体験教室や、地域の公民館・小学校に出向いての環境講座を開催する。あわせて、多くの地域で課題となっている竹林整備とその活用も行い、地域に根ざした活動を通じて「地域の核」となる人材育成を目指す。	経済政策課
7	津山手をつなぐ親の会	①ペアレントプログラム津山地域バージョンの実施(親支援) ②障害のある本人たちの発表会の実施(本人支援)	障害のある子どもを育てる家族の悩みを軽減し、共感し合える仲間づくりを行うため、講座やグループワークを開催する。 また、障害をもつ本人たちが主体となり、支援者とともに「就労」をテーマにした発表会を開催する。福祉関係者だけでなく、様々な就労関係機関にも参加を呼びかけ、各種就労へつなげる機会とする。	健康増進課 障害福祉課
8	ヨンゼロ	Tsuyama Ism Project	津山を訪れる観光客を受け入れ、歓迎する「緑のバンド」の取組みを通し、よそ者を迎え入れる文化の醸成と、それによる観光業の発展を目指す。	観光振興課
9	美作の中世山城連絡協議会	体験型地域歴史学習～戦国時代の山城の構造と役割～ ～城に焦点を当て、遺構にみる地域防衛の足跡～	高田地区の住民と連携し、中世山城の登山見学会とシンポジウムを開催する。地域防衛の知恵が城づくりに生かされていることを見出し、地域の文化遺産を再発見するとともに、地域での継続的な保存活動や歴史体験学習活動の推進につなげる。	文化課 (文化財センター)
10	岡山県学童保育連絡協議会	作業療法士学童保育連携事業 (作業療法士の視点で学ぶ発達障害児支援講座)	子育て支援の現場において課題となっている、発達障害やその疑いがある子どもたちへの対応について、作業療法士の視点を取り入れた先駆的な研修会と現場見学会を開催する。	こども課 健康増進課
11	一般社団法人 津山青年会議所	夢輝く津山城	津山圏域の観光拠点である津山城の天守に、イルミネーションで輝く模擬天守を作成し、七夕のイベントとして市民の参加を促すことで、地域への愛着と誇りを育む。	観光振興課
12	つやま演劇教育研究会	演劇および番組製作を介した地産地消推進活動	JAつやまのPRキャラクター「JA戦士シャイン」を用いて、津山産農産物をテーマにした地産地消推進劇を作成し、様々な機会を通じて発信する。地産地消の推進により、津山産農産物の販売拡大と、フードマイレージの圧縮による環境負荷の軽減を目指す。	みらい産業課 農業振興課